



大阪・水辺の遊び

いま

① なにわ淀川花火大会

約2万5000発以上の花火が、
都会の夜空を焦がす。

阪急電鉄・十三駅近くの淀川河川敷でおこなわれる花火大会。地元ボランティアスタッフが企画・運営・実行を手がける手作りの大会で、1988年の誕生と歴史は浅いが、涼しげな川沿いで大阪らしいダイナミックな花火が楽しめるため、PL花火大会などと並ぶ大阪の夏の風物詩となった。オープニング、メイン、フィナーレの三部構成で、フィナーレの金冠や銀冠、ナイアガラ瀑布を表現したものまで見どころ満載。2006年より名称を「淀川花火大会」から変更。

日時:8月上旬 場所:新御堂筋淀川鉄橋より下流国道2号線までの淀川河川敷 お問い合わせ:なにわ淀川花火大会運営委員会 ☎06-6307-7765(24時間音声ガイダンス) ☎06-6307-5522(平日10:00AM～5:00PM)

大阪水上バス株式会社 ② 水上バス アクアライナー

個性的な水上散策で
季節ごとの川の風情を満喫。

大阪城公園、天満橋、淀屋橋、OAPの棧橋を結び、大川を周遊するアクアライナーは観光コースとしてすっかり定着。ガラス張り、可動式の天井など独特のフォルムを持ち、多くの観光客に利用されている。今春より小型船アクアminiが登場し、「大阪城・道頓堀コース」の航路も開始。こちらは天井がなく、陽光や季節の匂いを全身で感じながら開放感溢れるクルーズを楽しめる。

日時:連日／大阪城港発 10:00AM～5:00PM(各1時間ごとに出港／イベントクルーズは要問い合わせ) 場所:乗り場 大阪城港、天満橋港、淀屋橋港、OAP港 お問い合わせ:アクアライナー予約センター ☎06-6942-5511 URL <http://suijo-bus.jp/>

③ OSAKA光のルネサンス

中之島が幻想の世界へ
変貌する、光の祭典。

大阪の中心・中之島に息づく歴史や時代性、そして自然を生かした光の祭典。中之島と大川、堂島川、土佐堀川を主な舞台に、冬の大阪を彩る光のイベントとして、2003年12月からスタート。大阪市役所前に登場するザ・ワールドリンクグツリーをはじめ、音楽に合わせた光の演出がおこなわれるイルミネーションストリート、中之島図書館正面の壁をスクリーンとしたウォールタペストリーなど、神秘的な光に包み込まれた水辺の風景が幻想的な世界に誘う。

日時:12月1日～25日 場所:大阪・中之島周辺(大阪市役所～中之島公園～バラの園) お問い合わせ:OSAKA光のルネサンス実行委員会事務局 メールアドレス: info@hikari-renaissance.com URL <http://www.hikari-renaissance.com>

④ 水陸両用バス

バスに乗ったまま川に突入
日本に一台の「ダック」。

車輪とスクリュを備え、ダック(あひる)の呼び名のとおり、丘の上でも水の中でも平気で突き進む、「水陸両用バス」。全長12m、幅2.5m、高さ3.5mという大きな車体特徴のダックは、2002年夏以来、全国各地の川や海でのイベントなどで使用されてきた。今年6月には全国で初めて営業運行許可があり、水陸両用バスツアー「大阪ダックツアー」を運行。バスに乗ったまま、ずんずん川の中に入っていき興奮は、遊園地のアトラクションも凌ぐとの噂も。

※2007年12月より本格的に運行開始の予定。
NPO法人 大阪水かいどう808 ☎06-6929-0110
URL <http://www.mizukaido808.com/>

⑤ 大阪まちあるき

時代にフィットした
新しい観光スタイル。

オーディオプレーヤーを片手に、自分のペースで音声ガイドを聞きながら歩くまちあるき。浜村淳さんが語る、大阪の近代化の歴史とともにレトロ建築を巡る時間旅行「レトロ浪漫中之島タイムトラベル」。音声と専用マップは手軽にHPからダウンロードができ、オーディオプレーヤーのレンタルも期間限定で行っている。他にも講師旭堂南陵さんによる「真田幸村と大坂の陣」や、10月には「落語」をテーマにしたルートも新たに誕生する。

場所:大阪市内 お問い合わせ:大阪まちあるき URL <http://www.tourism.city.osaka.jp/machiaruki/>
iPodレンタル(財)大阪観光コンベンション協会 iPodレンタル係 ☎06-6282-5910